木更津工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	日本語ＩＢ

科目基礎情報

科目番号	0074	科目区分	一般 / 必修（留学生）
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	3
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	『日本語中級Ｊ５０１―中級から上級へ―』スリーエーネットワーク　『中級日本語文法要点整理ポイント２０』スリーエーネットワーク		
担当教員	田嶋 彩香,小高 愛		

到達目標

１．授業の流れが理解でき、内容をおおまかにつかむことができる。
２．授業、その他の場面で自分の意見が伝えられる。
３．新出単語や文法を確認しながら、中級読解教科書の内容を理解することができる。
４．基本文型を適切に用いて、テーマに沿ったまとまりのある文章が書ける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	授業の流れがよく理解でき、内容を適切につかむことができる。	授業の流れが理解でき、内容をおおまかにつかむことができる。	話の流れが理解できず、内容がつかめない。
評価項目2	授業、その他の場面で自分の意見が適切に伝えられる。	授業、その他の場面で自分の意見が伝えられる。	自分の意見や希望を伝えることができない。
評価項目3	中級読解教科書・文法教科書の内容を正確に理解することができる。	中級読解教科書・文法教科書の内容を理解することができる。	中級読解教科書・文法教科書の内容を理解できない。
評価項目４	自分の伝えたいことを正確に書くことができる。	自分の伝えたいことを概ね正確に書くことができる。	自分の伝えたいことを正確に書くことができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	日本で日常生活を送る上で困らない日本語能力、また、日本語での授業についていける日本語能力を身につけることを重視する。
授業の進め方・方法	通常の授業では、読解と文法の教科書を学ぶ。クラスでは常に全員が意見を言い、話し合いながら授業を進める。 必要に応じて、教科書以外に語彙や慣用表現なども学習する。 年間一回、興味のあるテーマを見つけ、レポートを書く。レポートは留学生の文集「ＵＨＯ」に掲載される。
注意点	授業中は積極的に課題に取り組むこと。学習事項の定着のため、各自しっかりと復習をすること。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	中級Ｊ501第５課	教科書・授業の内容が理解できる。
		2週	中級Ｊ501第５課	教科書・授業の内容が理解できる。
		3週	中級日本語要点整理第６課	教科書・授業の内容が理解できる。
		4週	中級日本語要点整理第７課	教科書・授業の内容が理解できる。
		5週	中級日本語要点整理第８課	教科書・授業の内容が理解できる。
		6週	語彙 作文	教科書・授業の内容が理解できる。まとまりある論理的な文章が書ける。
		7週	後期中間テスト	
		8週	後期中間試験期間	
	4thQ	9週	後期中間テストフィードバック 読解	間違った部分を訂正し、正しく理解できる。授業の内容が理解できる。
		10週	中級Ｊ501第６課	教科書・授業の内容が理解できる。
		11週	中級Ｊ501第６課	教科書・授業の内容が理解できる。
		12週	中級日本語要点整理第９課	教科書・授業の内容が理解できる。
		13週	中級日本語要点整理第１０課	教科書・授業の内容が理解できる。まとまりある文章が理解できる。
		14週	語彙 作文	教科書・授業の内容が理解できる。まとまりある論理的な文章が書ける。
		15週	後期定期テスト	
		16週	後期末試験期間	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	0	10	0	20	100
基礎的能力	60	10	0	10	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0